

ASRock®



PG032UFS2C

ユーザーマニュアル

内容

第 1 章 はじめに	1
1.1 パッケージの内容	1
第 2 章 モニターを設定する	2
2.1 スタンドアームとベースの取り付け	2
2.2 スタンドアームとベースの取り外し	5
2.3 接続	6
2.4 視野角を調整する	13
2.5 セキュリティスロットの使用	15
第 3 章 モニターの概要	16
3.1 正面図	16
3.2 背面図	17
3.3 底面図	19
第 4 章 仕様	21
4.1 モニターの仕様	21
4.2 サポートされているタイミングリスト	23
第 5 章 モニターを操作する	25
5.1 モニターの電源をオン / オフする	25
5.2 ホットキー	26
5.3 ジョイスティックコントロールの使用	27
第 6 章 OSD セットアップ	29
6.1 OSD メニューにアクセスする	29
6.2 OSD メニュー	30

第7章 トラブルシューティング	42
第8章 安全に関する注意事項	43

第1章はじめに

このたびは、ASRock の徹底した品質管理のもとで生産された信頼性の高いモニター PGO32UFS2C をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ASRock の製品は一貫した厳格な品質管理の下で製造されております。優れた品質と耐久性を兼ね備えつつ、優れたパフォーマンスを提供致します。

1.1 パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが揃っていることを確認し、アイテムのいずれかが破損または欠落している場合は、購入店または最寄りの販売代理店にご連絡ください。

- ASRock PGO32UFS2C モニター
- ASRock PGO32UFS2C スタンドアーム
- ASRock PGO32UFS2C スタンドベース
- ASRock PGO32UFS2C クイックスタートガイド
- HDMI ケーブル
- DisplayPort ケーブル
- 電源コード
- USB Type-A - Type-B ケーブル
- USB Type-C ケーブル
- PG ケーブルスリーブ
- 電源アダプター



モニター



HDMI ケーブル



DisplayPort ケーブル



電源コード



スタンドアーム



USB Type-A -
Type-B ケーブル



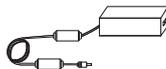
USB Type-C ケーブル



スタンドベース



PG ケーブルスリーブ



電源アダプター



クイックスタートガイド



重要

パッケージの内容は国によって異なる場合があります。

付属の電源コードはこのモニター専用ですので、他の製品には使用しないでください。

第 2 章 モニターを設定する

2.1 スタンドアームとベースの取り付け

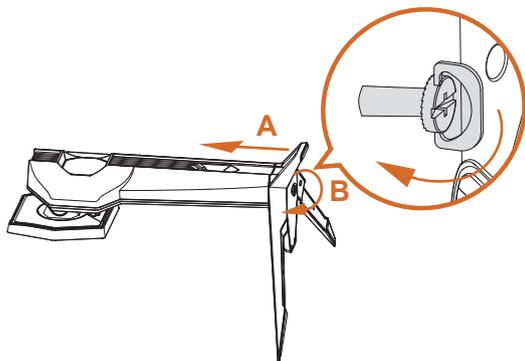
手順 1: スタンドベースの取り付け

- モニターは発泡保護パッケージに入れたままにしておきます。



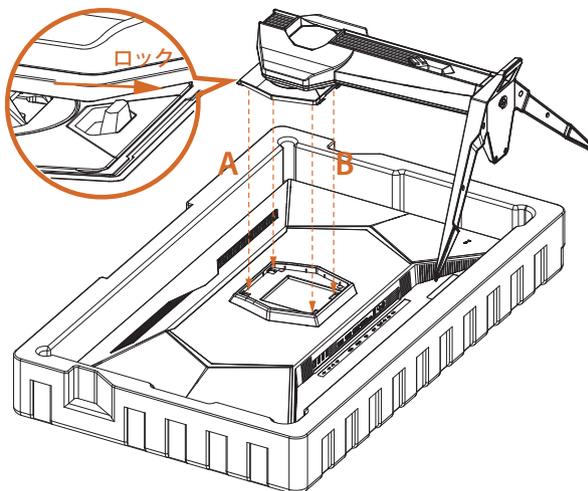
ディスプレイ画面を傷つけないように、モニターを保護発泡梱包材に入れるか、柔らかい保護された表面の上に置きます。

- スタンドベースをスタンドアームに挿入し、スタンドベースの下部にあるネジを締めます。



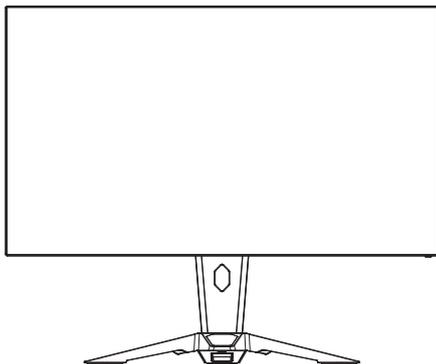
手順 2: モニタースタンドを取り付ける

- スタンドアームの2つのタブをモニター背面の溝に合わせて、カチッと音がして所定の位置に収まるまでスライドさせます。
- 安定性を確保するために、スタンドロックをロック位置まで押します。



手順3: モニターを垂直に配置する

モニターを発泡梱包材から慎重に持ち上げて、平らで安定した面の上に直立した位置に置きます。



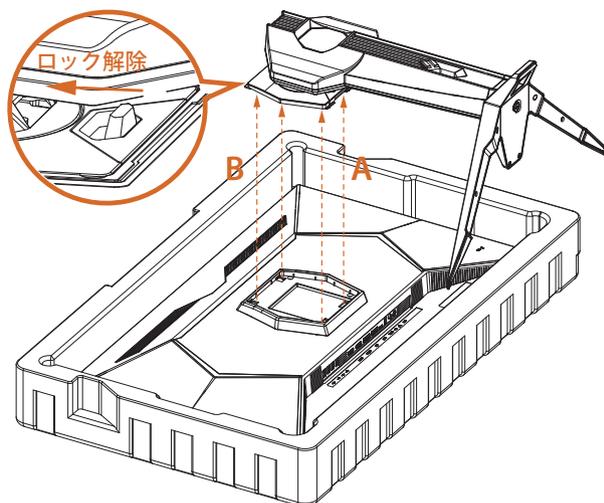
重要

傷や損傷を避けるため、モニターを持ち上げたり移動したりするときは、画面領域に触れたり、押したりしないように注意してください。

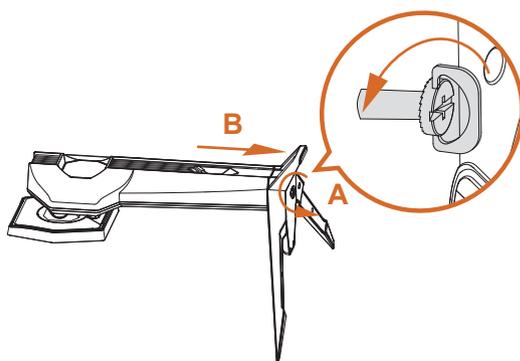
2.2 スタンドアームとベースの取り外し

スタンドを取り外す前に、必ずモニターの電源を切り、すべてのケーブルを取り外してください。

1. スタンドロックをロック解除の位置に押しします。スタンドアームのタブを上を持ち上げてモニターから外します。スタンド (アームとベース) を取り外します。



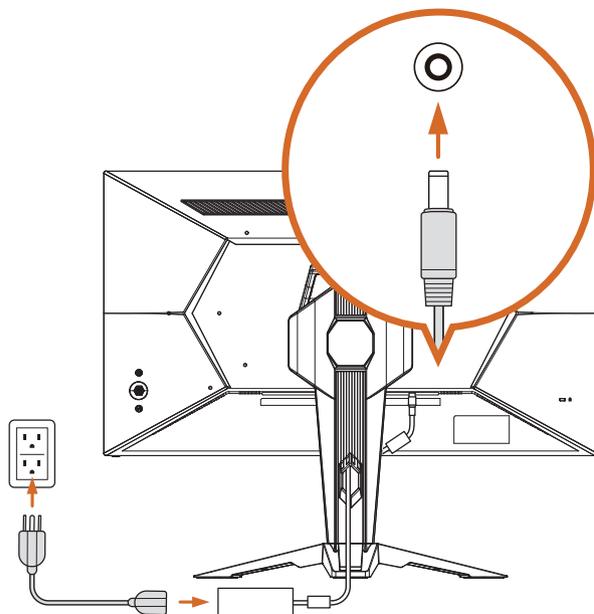
2. スタンドベースの下部にあるネジを緩めます。スタンドベースをスタンドアームから引っ張って取り外します。



2.3 接続

電源コードの接続

電源アダプターのケーブルをスタンドアームのケーブル管理穴に通します。電源アダプターをモニターと電源コードに接続します。電源コードを壁のコンセントに接続します。



重要

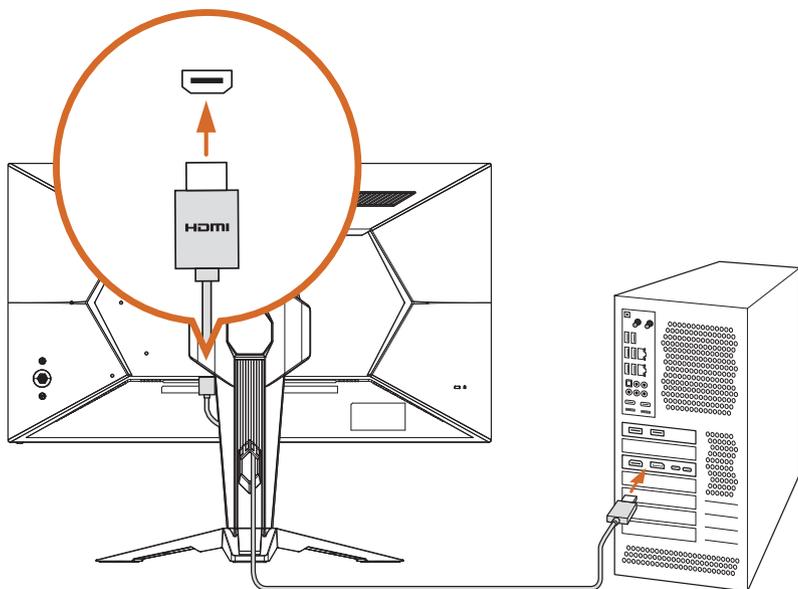
電源プラグを電源に接続する前に、必ずアース接続を行ってください。

また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から抜いてから作業を行ってください。

モニターをデスクトップ PC / ノート PC に接続する

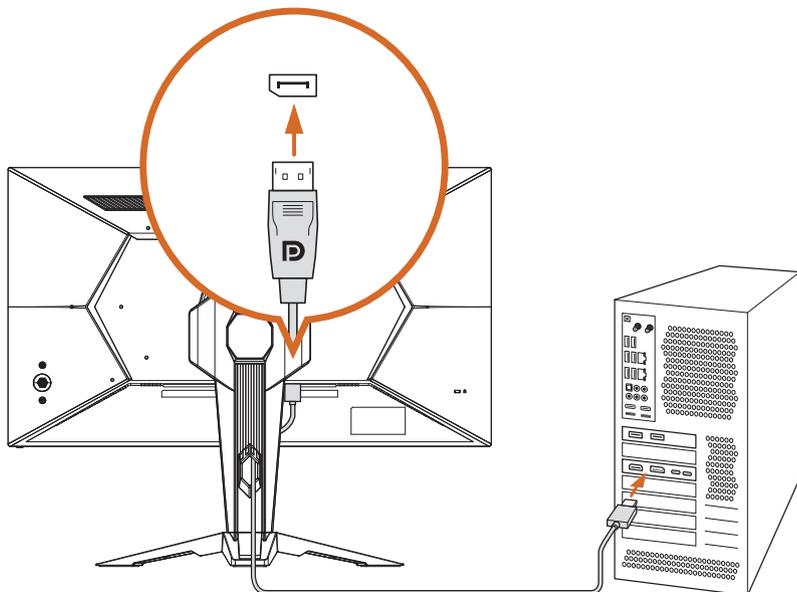
HDMI 接続

HDMI ケーブルの一方の端をモニターの背面にある HDMI コネクタに接続します。次に、もう一方の端を デスクトップ PC またはノート PC の HDMI コネクタに接続します。ケーブルをスタンドアーム上のケーブル管理穴に通します。



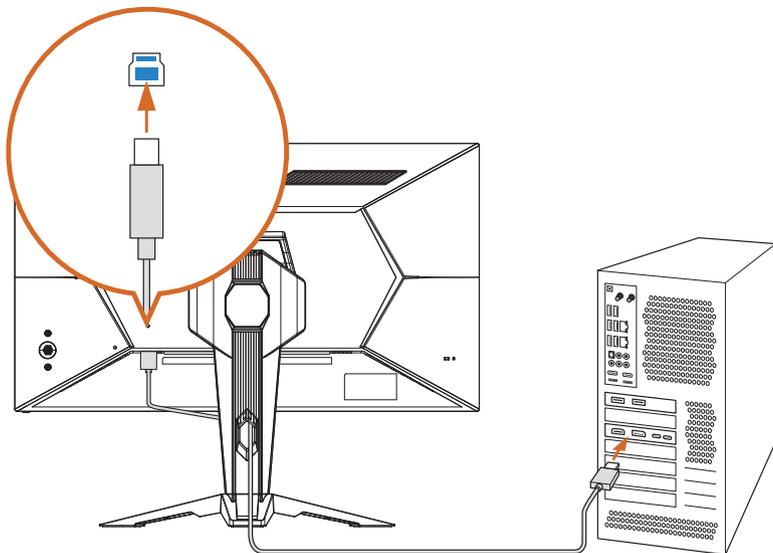
DisplayPort 接続

DisplayPort ケーブルの一端をモニターの背面にある DisplayPort 入力コネクタに接続します。次に、もう一方の端を デスクトップ PC またはノート PC の DisplayPort 出力コネクタに接続します。ケーブルをスタンドアーム上のケーブル管理穴に通します。



USB Type-B 接続 (ホストへ)

USB ケーブルの USB Type-B 端子をモニターの背面にある USB Type-B アップストリームポートに接続します。次に、ケーブルのもう一方の端をデスクトップ PC またはノート PC の USB ポートに接続します。

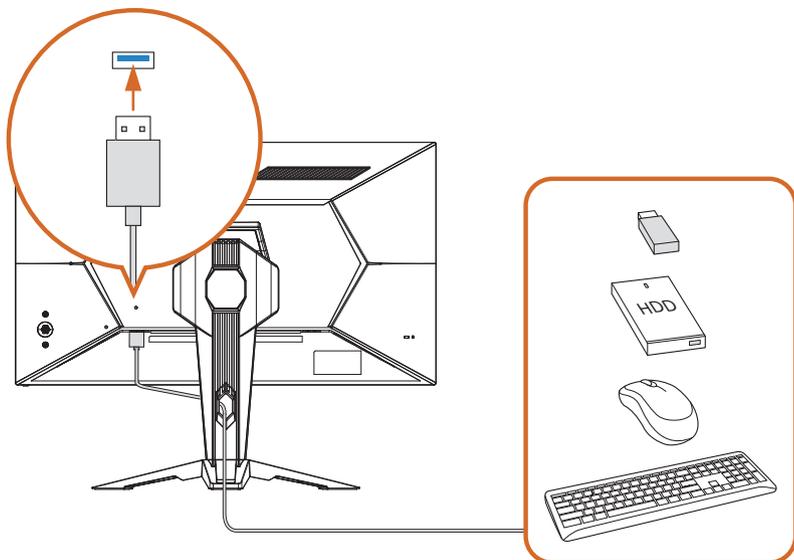


重要

ダウンストリーム Type-A ポートを使用して接続する前に、USB Type-B アップストリームポートをコンピューターまたはノート PC に接続する必要があります。

USB Type-A 接続 (デバイスへ)

モニターの背面にある Type-A ダウンストリームポートを使用して、USB キーボード、USB マウス、USB ポータブルハードドライブ、USB フラッシュドライブなどの USB デバイスを接続します。

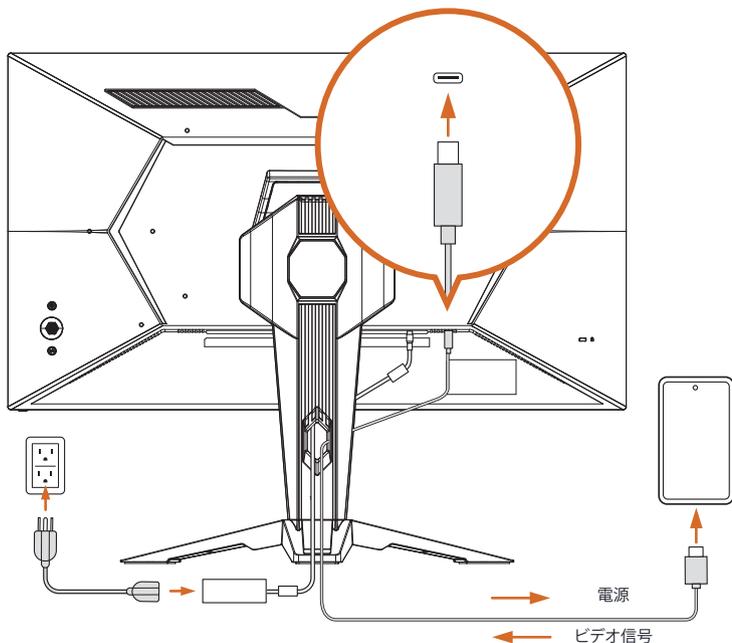


USB Type-C 接続 (ディスプレイおよび電源供給用)

モニターの背面にある Type-C ポートは、DP Alt モードおよび USB 電源供給と互換性があります。

外部ディスプレイとして、Type-C ケーブルを使用してモニターをノート PC に接続します。また、スマートフォンやタブレットに接続してデバイスの画面をモニターにミラーリングし、ビデオや写真を他のユーザーと共有することもできます。

一方、モニターは Type-C ケーブルを介してスマートフォンやタブレットを充電できます。

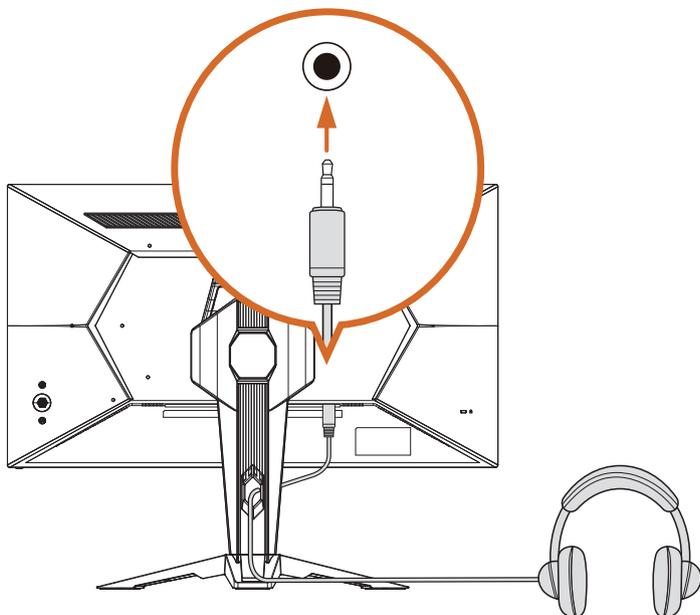


重要

接続するデバイスは USB-C コネクタを搭載し、USB-C または USB Power Delivery に基づく充電機能をサポートしている必要があります。

オーディオケーブルの接続

モニター底面にあるヘッドフォンジャックにヘッドフォンを接続することができます。ケーブルをスタンドアーム上のケーブル管理穴に通します。



2.4 視野角を調整する

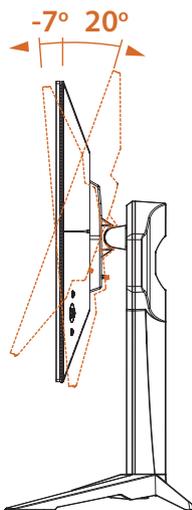
モニターは人間工学に基づいて設計されたスタンドを採用しています。スイベル、チルト、高さの調整が可能で、ゲーマーは最適な視聴位置をより柔軟に見つけることができます。

傾斜角度の調整

最適に表示するには、モニターの全面を見て、好みに合わせてモニターの角度を調整することをお勧めします。

モニターの角度を調整するときにモニターが倒れないように、片手でスタンドをしっかりと持ち、もう一方の手でモニターを前後に傾けます。

傾斜角度は -7° ～ 20° まで調整可能です。

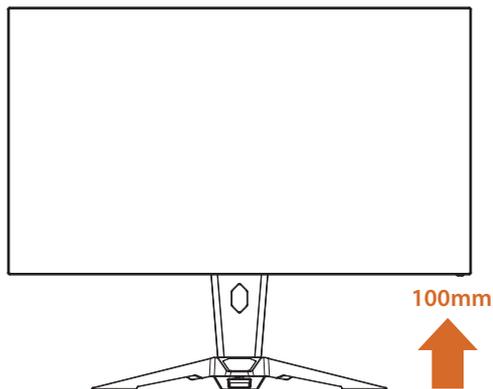


重要

モニターを調整するときは、ディスプレイ画面領域に触れたり、押しついたりしないように注意してください。

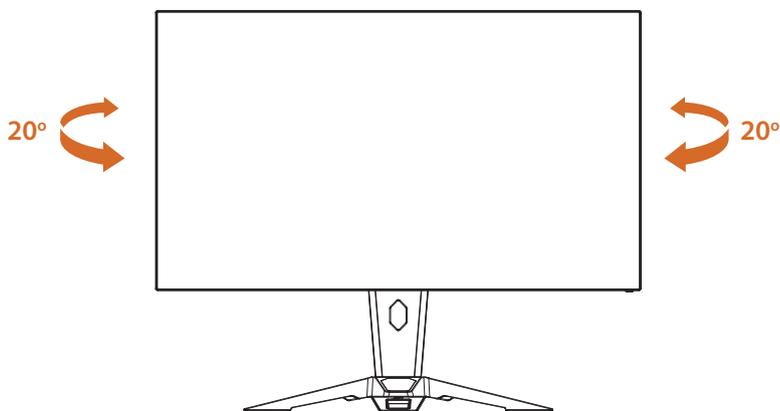
高さ調整

モニターを希望の高さまで下げたり上げたりできます。



スイベル調整

希望する視野角に合わせてモニターを左または右に回転させます。

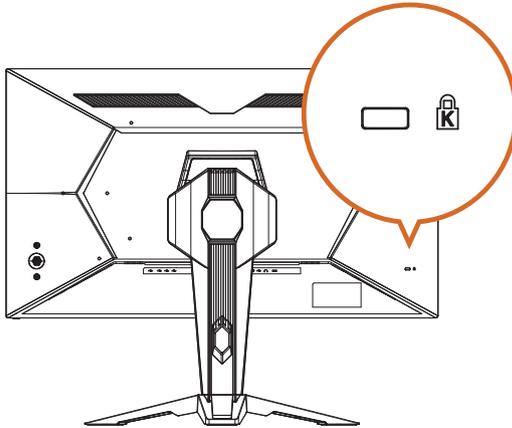


重要

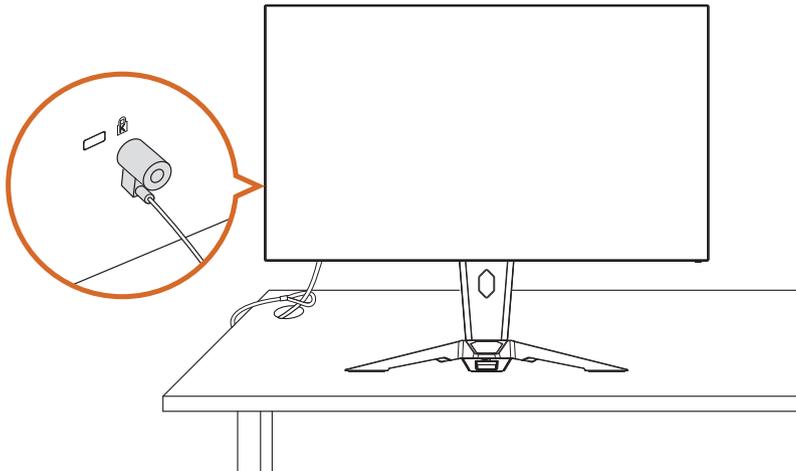
モニターを調整するときは、ディスプレイ画面領域に触れたり、押ししたりしないように注意してください。

2.5 セキュリティスロットの使用

このモニターは、ケンジントンタイプのセキュリティスロットをサポートしています。ケンジントンロックを使用すると、モニターを保護し、公共の場所での盗難を防ぐことができます。

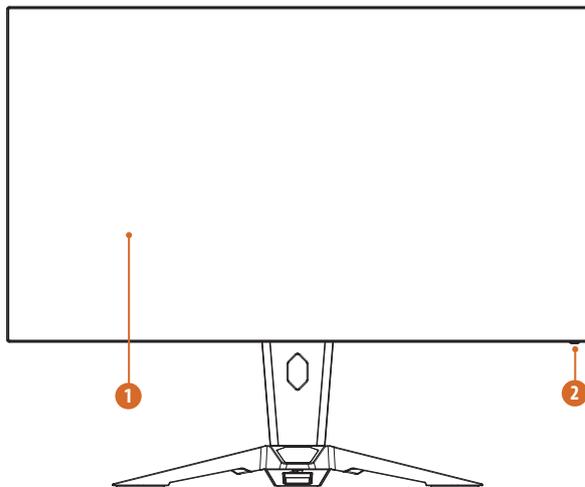


注記: ケンジントンロックは付属しておりません。追加のロック装置を購入する必要があります。



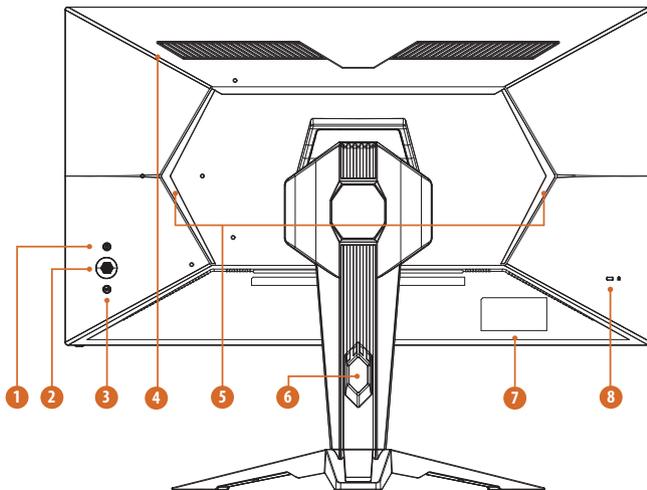
第3章 モニターの概要

3.1 正面図



番号	項目	説明
1	ディスプレイ画面	モニターのディスプレイ部分
2	電源インジケータ / ピクセルクリア インジケータ	<p>電源インジケータの色の定義：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 白色点灯 - 電源オンモード • オレンジ色点灯 - スタンバイモード (信号入力なし) • LED オフ - オフモード <p>ピクセルクリアモードでは、LED はピクセルクリアのステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 白とオレンジが交互に点滅 - ピクセルクリアを実行中 • 白色点灯 - ピクセルクリアが完了しました。 <p>注: ピクセルクリアのプロセス中、画面は完全に黒くなり、インジケータライトが白とオレンジに交互に点滅します。5 ~ 6 分ほどお待ちください。ピクセルクリアが完了すると、画面が自動的に点灯し、インジケータライトが白色に点灯します。</p>

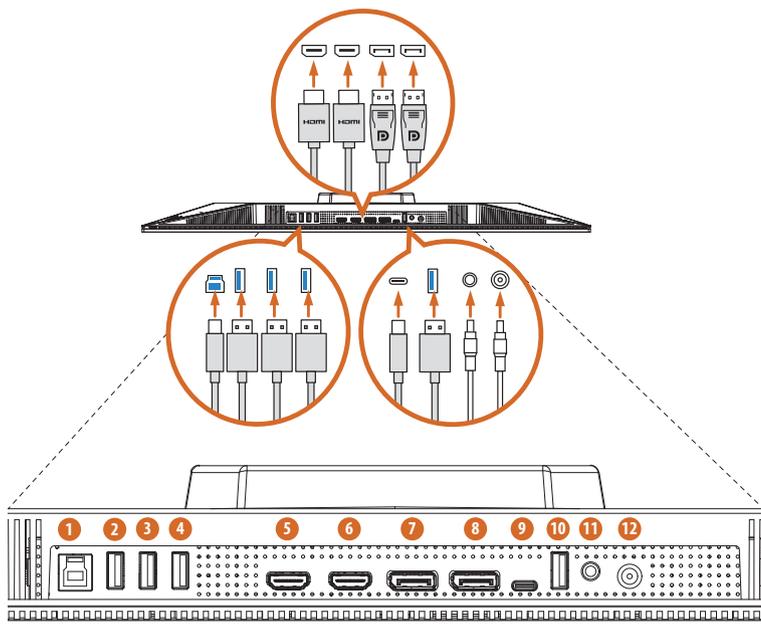
3.2 背面図



番号	項目	説明
1	電源オン / オフボタン	<p>押してモニターをオンにします。 3 秒間押し続けると、モニターがオフになります。 電源インジケータの色の定義：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 白色点灯 - 電源オンモード • オレンジ色 - スタンバイモード • LED オフ - オフモード
2	メニューボタン ホットキー / ジョイスティック	<p>押すと OSD メインメニューが起動します。 詳細については、「ホット キー」および「ジョイスティックコントロールの使用」のセクションを参照してください。</p>
3	デュアルディスプレイ モードボタン (4K/UHD 240Hz および FHD 480Hz)	<p>表示されるコンテンツの種類に応じて、リフレッシュレートと解像度を UHD の 240 Hz から FHD の 480 Hz に切り替えます。</p> <p>注: このスイッチを使用する前に、DFR 機能を有効にしてください。OSD メニューで、「ゲーム」>「DFR モード」>「オン」を選択します。</p>

4	通気口	モニターの背面には放熱と換気のための通気口があります。
5	LED バックライト	RGB LED バックライトにより、ゲームや映画鑑賞の体験が向上します。OSD メニューで照明を調整できます:「システム」>「照明」を選択します。
6	ケーブル管理穴	ケーブルは穴に通してまとめます。
7	シリアルラベル	モニターのモデル名と電力定格情報を一覧表示します。
8	ケンジントンロックスロット	セキュリティロックでモニターを安全に保護します (セキュリティロックは付属しません)。

3.3 底面図



番号	項目	説明
1	USB 3.2 Gen1 Type-B ポート (アップストリーム)	USB ハブ機能を使用する場合は、ホスト(コンピュータ)からモニターに USB ケーブルを接続します。
2	USB 3.2 Gen1 Type-A ポート (ダウンストリーム)	USB ハブ機能を使用する場合は、キーボード、マウスなどの USB ケーブルをモニターに接続します。
3	USB 3.2 Gen1 Type-A ポート (ダウンストリーム)	USB ハブ機能を使用する場合は、キーボード、マウスなどの USB ケーブルをモニターに接続します。
4	USB 3.2 Gen1 Type-A ポート (ダウンストリーム)	USB ハブ機能を使用する場合は、キーボード、マウスなどの USB ケーブルをモニターに接続します。

5	HDMI1 入力	HDMI ケーブルを使用してコンピューターを接続します。
6	HDMI2 入力	HDMI ケーブルを使用してコンピューターを接続します。
7	DisplayPort1 入力	DisplayPort ケーブルを使用してコンピューターを接続します。
8	DisplayPort2 入力	DisplayPort ケーブルを使用してコンピューターを接続します。
9	USB 3.2 Gen1 Type-C ポート (DP Alt モード/PD 65W)	外部ディスプレイと電源充電のために、ノート PC、スマートフォン、またはタブレットから USB ケーブルを接続します。
10	ファームウェア更新用 USB ポート	ファームウェア更新プログラムが入った USB ドライブをこの USB ポートに挿入します。
11	オーディオ出力	オーディオケーブルを使用してヘッドフォンを接続します。(別売)
12	DC 入力ポート	電源コードを接続します。

第4章 仕様

4.1 モニターの仕様

モデル	PGO32UFS2C	
ディスプレイ	パネルサイズ	32 インチ
	表示エリア	697 x 391mm (水平 x 垂直)
	アスペクト比	16:9
	パネルタイプ	WOLED
	視野角	178°(水平)/178°(垂直)
	解像度	UHD (3840 x 2160)
	画素ピッチ	0.1814mm
	曲面	フラット
	リフレッシュレート	240Hz
	応答時間	0.03ms (GTG)
	輝度 (標準)	275 ニット (SDR 標準) 1300 ニット (HDR ピーク)
	色空間	99% DCI-P3 / 132% sRGB
	表示色	10 億 7000 万 (10 ビット)
	コントラスト比	1,500,000:1
	ディスプレイの表面	アンチグレア
	HDR	VESA DisplayHDR™ True Black 400
	低ブルーライト	はい
Adaptive Sync	AMD FreeSync™ Premium Pro	
I/O ポート	HDMI	2 x HDMI™ 2.1
	DisplayPort	2 x DisplayPort™ 1.4
	USB Type-A	3 x USB 3.2 Gen1 Type-A
	USB Type-B	1 x USB 3.2 Gen1 Type-B
	USB Type-C	1 x USB 3.2 Gen1 Type-C (DP Alt モード/PD 65W)
	オーディオ出力	1 x ヘッドフォン出力
	スピーカー	5Wx2
デジタル信号 周波数	HDMI	30~311.04KHz (H); 40-144Hz (V)
	DP	30~535.01KHz (H); 40~240Hz (V)

消費電力	消費電力 (最大)	≦ 235W
	省電力モード	≦ 0.5W
	電源オフモード	≦ 0.3W
	電圧	100 ~ 240VAC、50/60Hz (アダプター 240W)
機械設計	傾斜調整	-7° ~ +20°
	スイベル調整	-20° ~ +20°
	高さ調整	0~100 mm
	VESA マウント	100 x 100mm (4 つのネジ穴) M4 x 12 mm
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	寸法 (スタンドを含む)	715 x 602 x 280 (mm)
	寸法 (スタンドを含まない)	715 x 413 x 63 (mm)
重量	正味重量 (スタンドを含む)	6.3kg
	正味重量 (スタンドを含まない)	4.1kg
	総重量	9.9kg
環境	動作	<ul style="list-style-type: none"> • 温度: 0°C ~ 40°C • 湿度: 20% ~ 80%、結露なし • 高度: 0 ~ 3048m
	ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> • 温度: -20°C ~ 60°C • 湿度: 20% ~ 80%、結露なし • 高度: 0~12192 m
付属品 (地域によって 異なります)	1 x HDMI v2.1 (1.8m) 1 x DP v1.4 (1.8m) 1 x USB 3.2 Gen2 Type-C (1m) 1 x USB 3.2 Gen1 Type-A - Type-B (1.8m) 1 x 電源コード (1.5m) 1 x AC アダプター 240W (1.5m) 1 x クイックスタートガイド 1 x ファントムゲーミングケーブルスリーブ	
ユニークな 機能	デュアルディスプレイモード: UHD 240Hz/FHD 480Hz KVM スイッチ	
認証	VESA DisplayHDR™ True Black 400 AMD FreeSync™ Premium Pro	

4.2 サポートされているタイミングリスト

スタンダード	解像度	PGO32UFS2C	
		HDMI	DP
VGA	640x480 @60Hz	V	V
	640x480 @67Hz	V	V
	640x480 @72Hz	V	V
	640x480 @75Hz	V	V
SVGA	800x600 @56Hz	V	V
	800x600 @60Hz	V	V
	800x600 @72Hz	V	V
	800x600 @75Hz	V	V
XGA	1024x768 @60Hz	V	V
	1024x768 @70Hz	V	V
	1024x768 @75Hz	V	V
SXGA	1280x1024 @60Hz	V	V
	1280x1024 @75Hz	V	V
WXGA+	1440x900 @60Hz	V	V
WSXGA+	1680x1050 @60Hz	V	V
----	1280x720 @60Hz	V	V
Full HD	1920x1080 @60Hz	V	V
	1920x1080 @100Hz	V	V
	1920x1080 @120Hz	V	V
	1920x1080 @144Hz	V	V
	1920x1080 @240Hz	V	V
	1920x1080 @480Hz	V	V
QHD	2560x1440 @60Hz	V	V
	2560x1440 @120Hz	V	V
	2560x1440 @144Hz	V	V
	2560x1440 @240Hz	V	V
UHD	3840x2160 @60Hz	V	V
	3840x2160 @120Hz	V	V
	3840x2160 @144Hz	V	V
	3840x2160 @240Hz	V	V

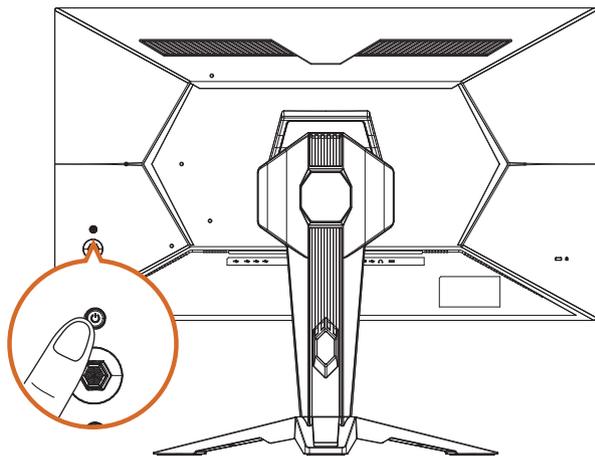
ビデオタイミング 解像度	640x480P 59.94/60Hz 4:3	V	V
	720x480P 59.94/60Hz 4:3	V	V
	720x480P 59.94/60Hz 16:9	V	V
	720x576P 50Hz 4:3	V	V
	720x576P 50Hz 16:9	V	V
	1280x720P 50Hz 16:9	V	V
	1280x720P 59.94/60Hz 16:9	V	V
	1920x1080p 50Hz 16:9	V	V
	1920x1080P 59.94/60Hz 16:9	V	V
	1920x1080P 119.88/120Hz 16:9/1:1	V	V

第5章 モニターを操作する

5.1 モニターの電源をオン / オフする

電源ボタン（一番上の位置）を押してモニターの電源を入れます。モニターの下端にある電源インジケータが白く点灯し、モニターの電源がオンになっていることを示します。

モニターの電源をオフにするには、電源ボタンのLEDライトが消えるまで、電源ボタンを約3秒間押し続けます。



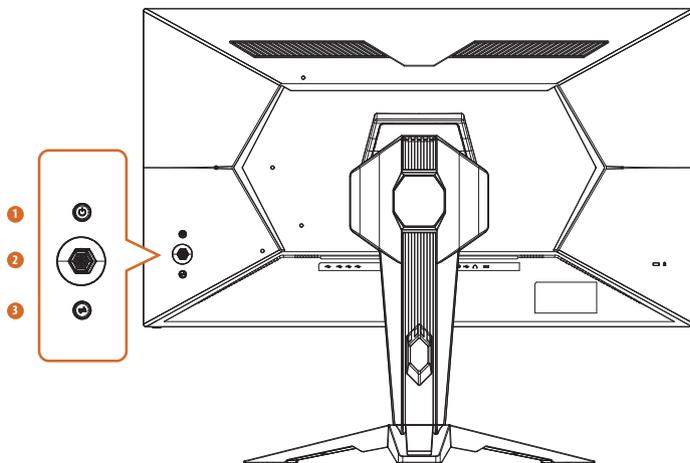
電源インジケータの色の定義:

LED インジケータ	状態	説明
白色	点灯	白色の点灯はモニターがオンになっていることを示します。
オレンジ色に点灯	スタンバイ	オレンジ色の点灯は、モニターがスタンバイモードであることを示します。
LED オフ	消灯	ライトが点灯していない場合は、モニターがオフになっていることを示します。

5.2 ホットキー

OSD 画面がオフのときに、モニターの背面にあるコントロールボタンを押して OSD メニューにアクセスしたり、プリセットモードを変更したり、明るさを調整したりできます。

モニターの側面にあるラベルは、背面のボタンに対応しています。

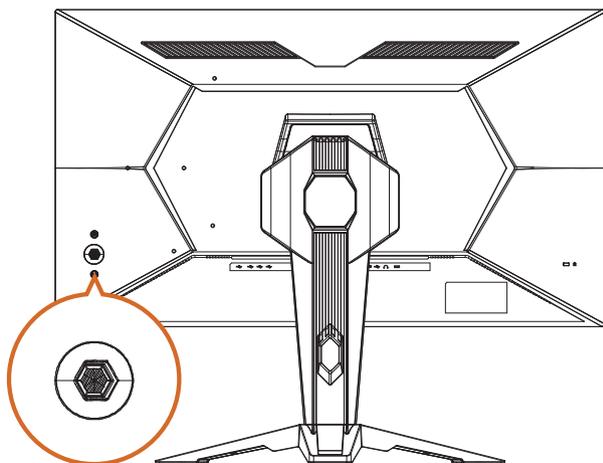


番号	アイコン	ホットキー (OSD がオフの場合)
1		電源 電源ボタンを押してモニターの電源をオン / オフします。
2		メニュー 押すと OSD メインメニューが起動します。
3		デュアルディスプレイモード (4K/UHD 240Hz および FHD 480Hz) 表示されるコンテンツの種類に応じて、リフレッシュレートと解像度を UHD の 240 Hz から FHD の 480 Hz に切り替えます。 注: このスイッチを使用する前に、DFR 機能を有効にしてください。OSD メニューで、「ゲーム」>「DFR モード」>「オン」を選択します。

5.3 ジョイスティックコントロールの使用

OSD 画面がオンのときは、モニターの背面にあるジョイスティックを使用して OSD メニューを移動し、設定を調整します。

1. OSD メニューにアクセスするには、ジョイスティックボタンを押して OSD メインメニューを起動します。
2. ジョイスティックを上 / 下 / 左 / 右に動かしてオプションを切り替えます。
3. ジョイスティックボタンをもう一度押して設定を確認します。
4. 左に切り替えると、OSD メニューが終了します。



番号	操作		ジョイスティックコントロール (OSD がオンの場合)
1	押す		OSD メニューがオンの場合、押して選択を確定するか (Enter)、設定を保存します (OK)。
2	左に切り替え		左に切り替えてメニュー項目を選択する (移動)、前のメニューに戻る (戻る)、または OSD メニューを終了します (終了) 選択したメニュー項目のパラメーターを下げます (調整)。

3	右に切り替え		右に切り替えてメニュー項目を選択するか、次のメニューに移動します (移動)。 選択したメニュー項目のパラメーターを上げます (調整)。
4	上に切り替え		上に切り替えてメニュー項目を選択します (移動)。
5	下に切り替え		下に切り替えてメニュー項目を選択します (移動)。

第 6 章 OSD セットアップ

この章では、OSD セットアップに関する重要な情報を説明します。

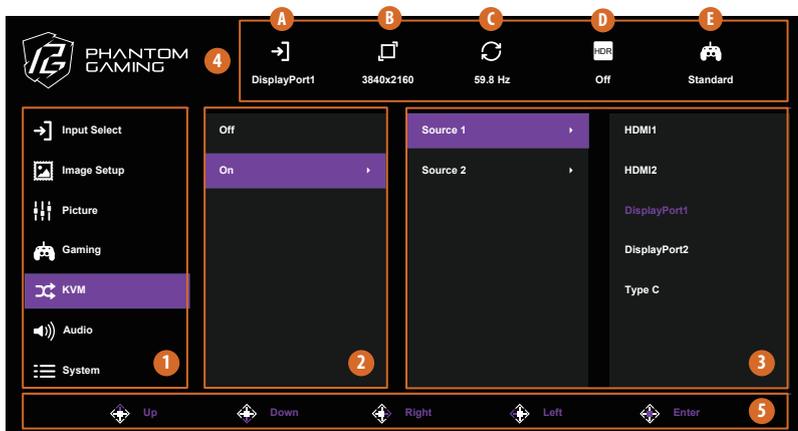


重要

すべての情報は予告なく変更される場合があります。

6.1 OSD メニューにアクセスする

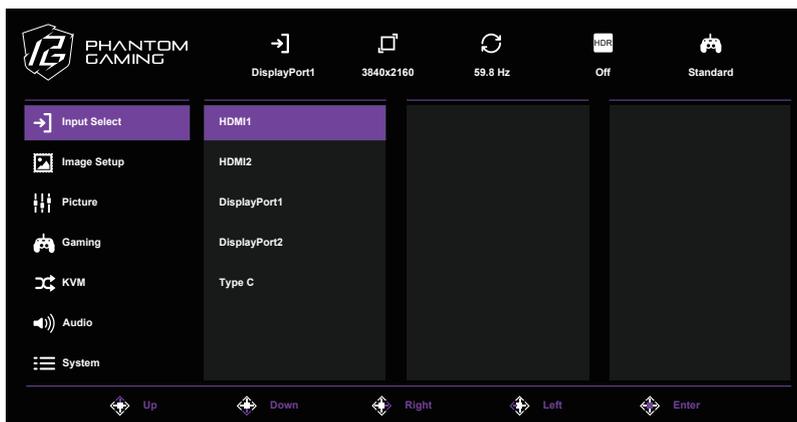
メニューボタンを押すと、モニター画面の右下隅に OSD メニューが表示されます。



番号	項目	説明										
1	メインメニュー項目	メインメニュー項目を表示します。										
2	サブメニュー項目	サブメニュー項目を表示します。										
3	サブメニュー	サブサブメニューを表示します。										
4	現在のステータス	現在の設定を表示します。 <table border="1"><tr><td>A</td><td>現在の入力ソース</td></tr><tr><td>B</td><td>現在の解像度</td></tr><tr><td>C</td><td>リフレッシュレート (入力ソース別)</td></tr><tr><td>D</td><td>HDR ステータス (入力ソース別)</td></tr><tr><td>E</td><td>現在のシーンモード</td></tr></table>	A	現在の入力ソース	B	現在の解像度	C	リフレッシュレート (入力ソース別)	D	HDR ステータス (入力ソース別)	E	現在のシーンモード
A	現在の入力ソース											
B	現在の解像度											
C	リフレッシュレート (入力ソース別)											
D	HDR ステータス (入力ソース別)											
E	現在のシーンモード											
5	OSD キー	OSD 画面の下部に表示されるキーガイドに従って、OSD 設定を移動または選択 (調整) します。										

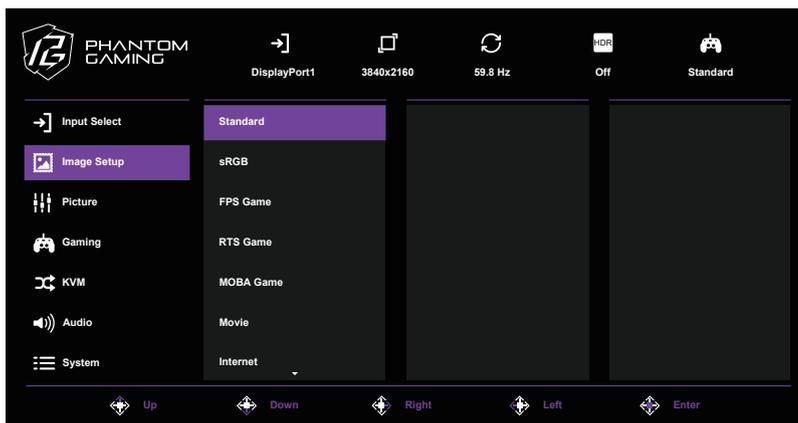
6.2 OSD メニュー

機能: 入力選択



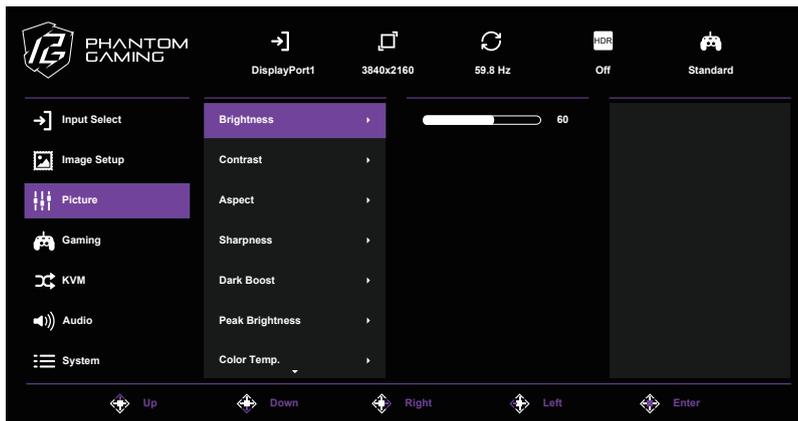
メインメニュー項目	サブメニュー項目	説明
入力選択	HDMI1	利用可能な入力ソースを選択します。
	HDMI2	
	DisplayPort1	
	DisplayPort2	
	Type C	

機能: 画像セットアップ



メインメニュー項目	サブメニュー項目	説明
画像セットアップ	スタンダード	このシーンモードはドキュメント編集用です。
	sRGB	PC から写真やグラフィックを表示する場合は、このモードを選択します。
	FPS ゲーム	ファーストパーソンシューティングゲームをプレイ場合は、このモードを選択します。
	RTS ゲーム	リアルタイムストラテジー (RTS) をプレイする場合は、このモードを選択します。
	MOBA ゲーム	マルチプレイヤーオンラインバトルアリーナゲームをプレイ場合は、このモードを選択します。
	映画	映画を鑑賞する場合は、このモードを選択します。
	インターネット	ウェブサイトを閲覧する場合は、このモードを選択します。
	ユーザー	カスタマイズされた画像モード設定
画像セットアップ (HDR が有効な場合)	TrueBlack HDR400	DisplayHDR 400 True Black 規格に準拠した HDR ビデオまたはゲームを表示する場合は、このモードを選択します。
	映画	映画を鑑賞する場合は、このモードを選択します。
	ゲーム	ファーストパーソンシューティングゲームをプレイ場合は、このモードを選択します。

機能: 画質調整

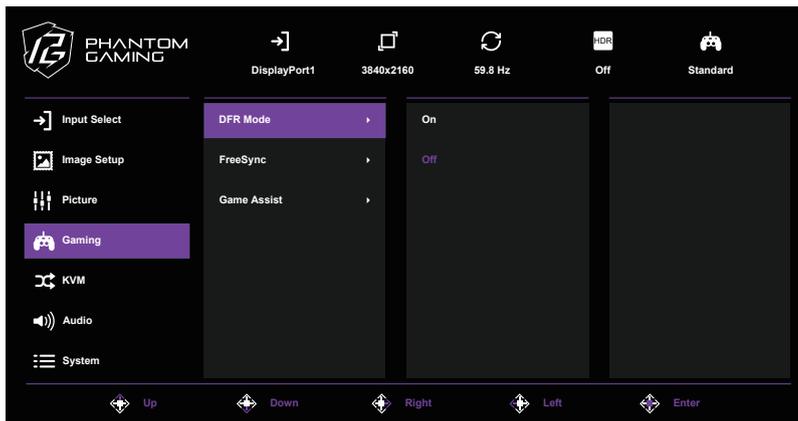


メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
画質調整	輝度	0-100	輝度では、バックライトの輝度を調整します。
	コントラスト	0-100	コントラストは、モニター画面の暗さと明るさの差の度合いを調整します。
	アスペクト	4:3	モニターのアスペクト比を選択します。
		5:4	
		16:9	
		16:10	
	鮮明度	0-100	シャープネスにより、表示される画像の輪郭の鮮明度が向上し、画面上に高品質の映像が生成されます。
ダークブースト	0-100	これにより、ディスプレイの暗い色レベルの振幅が増幅されます。	
Peak Brightness	Low	画面を明るくするには、最大輝度を調整します。	
	High		

画質調整	色温度	高色温	色温度が下がります。画像の青色を強調するには、「高色温」を選択します。		
		寒色	色温度が下がります。画面が青色がかり、より涼しい色になります。		
		標準	モニターのデフォルト色設定を読み込みます。		
		暖色	色温度が上昇します。画面が赤 / 黄色がかり、より暖かな色になります。		
		ユーザー	赤色	0-100	好みに応じて赤 (R)、緑 (G)、青 (B) のレベルを調整して色温度をカスタマイズします。
	緑色	0-100			
	青色	0-100			
	6 軸彩度	色相	赤色	0-100	各色 (赤色、緑色、青色、シアン、マゼンタ、黄色) の色合いを調整します。
			緑色	0-100	
			青色	0-100	
			シアン	0-100	
			マゼンタ	0-100	
			イエロー	0-100	
		彩度	赤色	0-100	各色 (赤色、緑色、青色、シアン、マゼンタ、イエロー) の色の深さを調整します。
			緑色	0-100	
			青色	0-100	
			シアン	0-100	
			マゼンタ	0-100	
	色空間	sRGB	この標準 RGB 色空間は、Web ベースの画像の大部分によく使用されます。		
		Adobe RGB	このモードは、ハイエンドの写真撮影や色が重要な作業に最適です。		
DCI-P3		このモードは、映画品質の映像に推奨されます。			
BT-2020		このモードは、X 線などの医療画像の表示に最適化されています。			
標準		このモードはほとんどのアプリケーションで使用されます。			

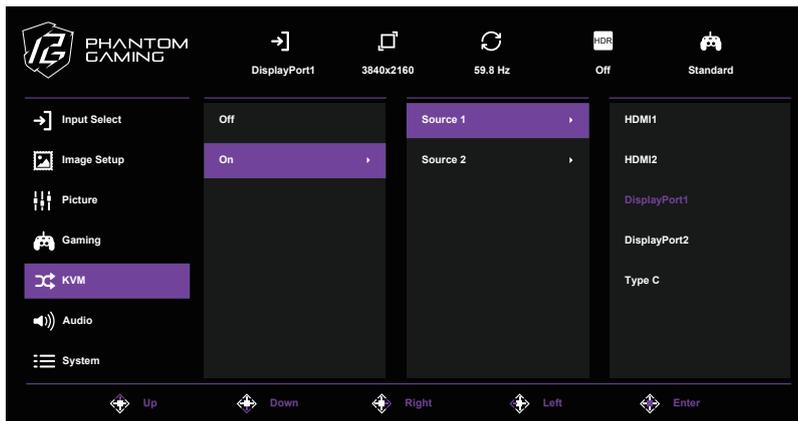
画質調整	RGB 範囲	自動	モニターは入力信号の色範囲を自動的に検出できます。色が正しく表示されない場合は、ユーザーは手動で色の範囲オプションを変更できます。
		全画面	
		限定	
	低ブルーライト	0-100	好みに応じてディスプレイの低ブルーライト値を調整します

機能: ゲーム



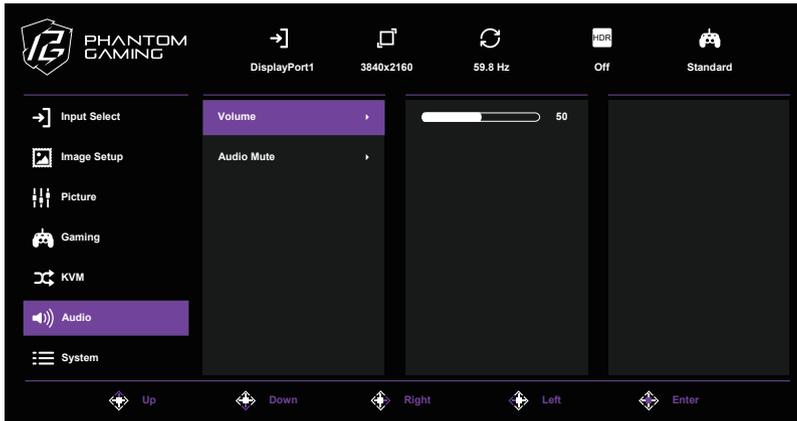
メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明		
ゲーム	DFR モード	オフ	ユーザーが DFR (動的周波数および解像度) をオンまたはオフに設定できるようにします。		
		オン			
	FreeSync	オフ	ユーザーが FreeSync をオンまたはオフに設定できるようにします。		
		オン			
	ゲームアシスト	照準点	スタイル	オフ	照準点機能をオフにするか、照準点モードを選択します。
				モード 1	
				モード 2	
				モード 3	
				モード 4	
				モード 5	
Sniper Scope		オフ	ズームインして、射撃時に狙いを定めやすくします。		
		オン			1.5X Zoom
					2X Zoom
4X Zoom					
リフレッシュレート	右上	好みのコーナーに現在のリフレッシュレートを表示します。			
	左上				
	左下				
	右下				
	オフ				

機能: KVM



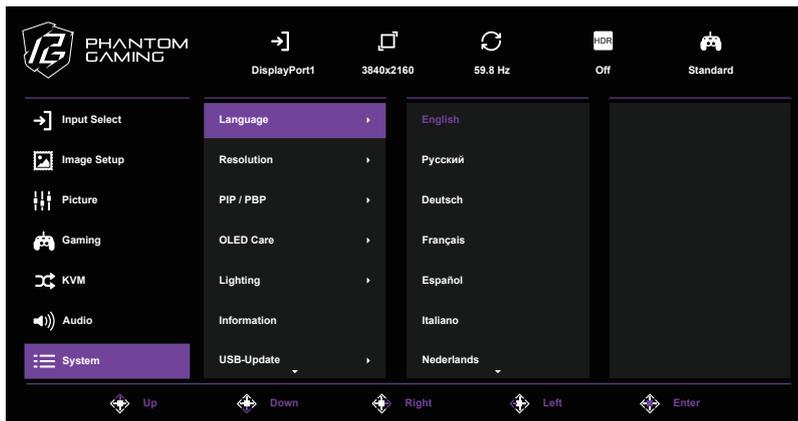
メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明	
KVM	オフ	—	KVM 機能を無効にします。	
	オン	Source1	HDMI1	KVM 機能を使用すると、ユーザーは PIP/PBP モードで両方の入力ソースを同時に見ることができます。
			HDMI2	
			DisplayPort1	
			DisplayPort2	
			Type C	
		Source2	HDMI1	KVM 機能は、1つのソースが DP/HDMI からで、もう1つのソースが Type-C からの場合にのみサポートされることに注意してください。
			HDMI2	
			DisplayPort1	
			DisplayPort2	
Type C				

機能: オーディオ



メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
オーディオ	音量	0-100	音量レベルを調整します。
	オーディオミュート	オン	ミュート機能を有効にします。
		オフ	ミュート機能を無効にします。

機能: システム



メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー		説明	
システム	言語	—		OSD 言語を選択します。	
	解像度	オン		有効にすると、最適な設定ではない場合に、ユーザーには約 30 秒間、最適な解像度の通知が表示されます。	
		オフ			
	PIP/PBP	PIP	オフ		PIP 機能を無効にします。
			Source	HDMI1	PIP モードのサブウィンドウに表示される 2 番目のビデオソースを選択します。
				HDMI2	
				DisplayPort 1	
				DisplayPort 2	
		PIP サイズ	小	PIP モードでサブウィンドウのサイズを選択します。	
			中		
Large					
メニューの位置	左上	ユーザーは、サブウィンドウが画面上に表示される位置を変更できます。			
	右上				
	左下				
	右下				

システム	PIP/PBP	PIP	ディスプレイ切替	メインソースとサブソースを切り替えるには、この項目を使用します。サブソースはデフォルトでサブ画面に表示されます。	
			オーディオ切替	HDMI1	PIP モードで 2 番目のオーディオソースを選択します。
				HDMI2	
				DisplayPort 1	
				DisplayPort 2	
	Type C				
	PBP	オフ	PBP 機能を無効にします。		
		Source	HDMI1	PBP モードのサブウィンドウに表示される 2 番目のビデオソースを選択します。	
			HDMI2		
			DisplayPort 1		
DisplayPort 2					
Type C					
PBP サイズ	全画面	アスペクト比または全画面の PBP ウィンドウを選択します。			
	アスペクト				
OLED ケア	ピクセルクリア	オフ	焼き付きを防ぐために、ピクセルクリア機能を手動で有効にし、必要に応じてすぐにピクセルクリアを実行します。中断された場合は再開されます。スタンバイモードでは、使用開始から 4 時間ごとにピクセルクリアリマインダーがポップアップ表示されます。		
		オン			

システム	OLED ケア	画面移動	オフ		画面移動機能を有効にすると、画面上の画像の位置が一定の間隔で少しずつ移動し、画面の焼き付きを防ぎます。	
			オン			
		ロゴ自動調光	オフ			ロゴ自動調光機能を有効にすると、画面上の静的ロゴの明るさが自動的に調整され、焼き付きのリスクが軽減されます。
			オン			
	照明	オフ	—		モニターの背面にある LED 照明効果を無効にします。	
		オン	モード	スクロール プレス 常に明るい	モニター背面の LED 照明の照明モードを選択します。	
				色		混合
		赤色				
	緑色 青色					
	製品情報	解像度		メイン画像ソースの情報を表示します。		
水平周波数						
垂直周波数						
ピクセルクロック						
USB 更新	オン		ファームウェアを更新するために USB ドライブを使用する前に、このオプションを有効にします。			
	オフ					
OSD 表示時間設定	5		OSD メニューが自動的に消えるまでの画面に表示される秒数を選択します。			
	15					
	30					
	60					

システム	メニューの 透明度	オン	OSD メニューの透明度 機能を有効または無効 にします。
		オフ	
	LED インジ ケータ コントロール	オン	LED インジケータ コントロール機能を有効ま たは無効にします。
		オフ	
	自動電源オフ	オン	自動電源オフ機能を有 効または無効にします。
		オフ	
	時間指定 シャットダ ウン	30 分	時間指定シャットダウン をオンにすると、30、45、 60、または 120 分後に ディスプレイが自動的に オフになります。
		45 分	
		60 分	
		120 分	
		オフ	
	ECO モード	スタンダード	ECO モードでは設定を 調整して電力消費を抑 えます。消費電力比: 標準 100%、最適化 85%、 節約 70%
		最適化	
		節約	
	DP 1.1	オン	DP 1.1 機能を有効また は無効にします。
		オフ	
	自動ソース	オン	このオプションを使用 すると、利用可能な入力 ソースを自動的に検索 できます。
オフ			
DDC/CI	オン	DDC/CI サポートをオン/ オフにする	
	オフ		
DSC	オン	DSC サポートをオン/ オフにします。	
	オフ		
すべての 設定をリ セット	—	すべての OSD 設定を工 場出荷時のデフォルトに 復元します。	

第7章 トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決策
電源 LED がオンにならない	<ul style="list-style-type: none"> 電源ボタンが押されてモニターの電源がオンになっているかどうかを確認してください。 電源コードを接続してください。
信号なし	<ul style="list-style-type: none"> ビデオケーブルが正しく接続されていることを確認してください。コネクタが緩んでいる場合は、コネクタのネジを締めてください。 ビデオケーブルの接続ピンに損傷がないか確認してください。
画像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> コントラストと明るさのコントロールを調整してください。
画像がバウンスするか、画像に波形が現れる	<ul style="list-style-type: none"> 電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器を移動させてください。
電源 LED はオンですが、ビデオも画像も表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> コンピューターの電源スイッチをオン位置にしてください。 コンピューターのグラフィックスカードをスロットにしっかりと装着してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。
原色 (赤、緑、青) のいずれかが欠けている	<ul style="list-style-type: none"> モニターのビデオケーブルを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。
画像に色欠陥がある (白が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none"> RGB カラーを調整するか、色温度を選択してください。
明るさやコントラストが低い	<ul style="list-style-type: none"> 一定期間使用すると画面の明るさが低下し、ディスプレイの機能に影響が出る場合は、当社サービスセンターに修理を依頼してください。
OSD メニューを開けない。	<ul style="list-style-type: none"> モニターの電源を切り、電源コードを抜き、再度差し込み、モニターの電源を入れてください。

第 8 章 安全に関する注意事項

- 安全上の注意事項を注意深くよく読んでください。
- デバイスまたはユーザーガイドに記載されているすべての注意事項と警告に注意してください。
- 整備は資格のある担当者だけに依頼してください。

安全情報

- デバイスを電源コンセントに接続する前に、電源電圧が安全範囲内にあり、100～240V の値に適切に調整されていることを確認してください。
- 感電を避けるため、電源コードとプラグは必ず正しく接地されたコンセントで使用してください。
- 電源コードに 3 ピン プラグが付属している場合は、プラグの保護アースピンを無効にしないでください。
- エネルギー消費をゼロにするために、デバイスを一定時間使用しない場合は、必ず電源コードを抜くか、壁コンセントをオフにしてください。
- 電源コードは人が踏んだりしにくい場所に設置してください。電源コードの上には何も置かないでください。
- このデバイスにアダプターが付属している場合は、このデバイスでの使用が承認されている ASRock 提供の AC アダプターのみを使用してください。
- 火災や感電を防ぐため、モニターを雨や湿気には絶対にさらさないでください。
- モニターキャビネットは絶対に開けようとしないでください。モニター内部には危険な高電圧が存在しており、重傷を負う可能性があります。
- 適切な換気が行われていない限り、本製品をラジエーターや熱源の近くや上に置かないでください。
- 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷によって、火災や感電が発生する恐れがあります。
- モニターキャビネットのスロットに、物を押し込んだり、液体をこぼしたりしないでください。

欧州連合



バッテリー、バッテリーパック、蓄電池は、分別されていない家庭廃棄物として処分しないでください。返却、リサイクル、または地域の規制に従って処理するには、公共の回収システムをご利用ください。

カリフォルニア州 (米国)



ボタン電池には過塩素酸塩物質が含まれている場合があります、カリフォルニア州でリサイクルまたは廃棄する場合は特別な取り扱いが必要です。詳細については、<https://dtsc.ca.gov/perchlorate/> をご覧ください。

カナダ通信省に対する声明

本デジタル機器は、カナダ通信局の無線障害規則 (Radio Interference Regulations) に規定されているデジタル機器からの無線ノイズ放射のクラス B 制限を超えていません。

本クラス B デジタル機器は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

本クラス B デジタル機器は、カナダの干渉発生機器規則 (Interference - Causing Equipment Regulations) のすべての要件に適合しています。

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

環境

- 熱による怪我やデバイスの過熱の可能性を減らすために、デバイスを柔らかく不安定な表面に置いたり、換気扇を妨げたりしないでください。
- このデバイスは、硬くて平らで安定した表面でのみ使用してください。
- デバイスの転倒を防ぐには、デバイスを適切に支え、所定の位置に安全に保つための転倒防止締め金具を使用してデバイスを机、壁、または固定物に固定してください。
- 火災や感電の危険を防ぐため、このデバイスを湿気や高温を避けて保管してください。
- デバイスが損傷する可能性があるため、保管温度が 60° C を超える、または -20° C を下回る環境にデバイスを放置しないでください。
- 最高使用温度は約 40° C です。
- お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。デバイスの清掃には、工業用化学薬品ではなく柔らかい布を使用してください。開口部に液体を注がないでください。デバイスの損傷や感電の原因となる可能性があります。
- 強い磁気や電気物体を常にデバイスから遠ざけてください。
- 次のいずれかの状況が発生した場合は、サービス担当者によるデバイスの検査を受けてください。
 - 電源コードまたはプラグが損傷している。
 - 液体が装置内に侵入した。
 - デバイスが湿気にさらされた。
 - デバイスがうまく動作しない、またはユーザーガイドに従っても動作させることができない。
 - デバイスが落下して破損した。
 - デバイスに明らかな破損の兆候がある。

警告!

画面の使いすぎは視力に影響を与える可能性があります。

推奨事項:

30 分の視聴時間ごとに 10 分間の休憩を取ってください。

2 歳未満のお子様へ、使用させないでください。2 歳以上のお子様の場合、使用時間を 1 日あたり 1 時間未満に制限してください。

CE 適合性



このデバイスは、電磁適合性に関する加盟国の法律の近似に関する理事会指令 (2014/30/EU)、低電圧指令 (2014/35/EU)、ErP 指令 (2009/125/EC) および RoHS 指令 (2011/65/EU) に定められた要件に準拠しています。この製品はテストされ、欧州連合官報指令に基づいて発行された情報技術機器の統一規格に準拠していることが確認されています。

ASRock の連絡先情報

ASRock EUROPE B.V.

所在地: Bijsterhuizen 11-11, 6546 AR Nijmegen, The Netherlands

電話番号: +31-24-345-44-33

テクニカルサポート

電話番号: +31-24-345-44-33

オンラインサポート <https://event.asrock.com/tsd.asp>

FCC-B 無線周波数干渉に関する声明



本装置は FCC 規則のパート 15 に定められたクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが試験によって確認されています。これらの制限は、住宅地で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があるため、本装置の取扱説明書に記載された指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。本装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合は (装置をオン / オフすることで確認できます)、以下に示すいずれかの措置によって干渉を解決することをお勧めします:

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 装置と受信機の距離を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに装置を接続する。
- 販売代理店またはラジオやテレビの専門技術者に相談する。

注意事項 1

コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、装置を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

注意事項 2

放射制限に準拠するには、シールドされたインターフェイス ケーブルと AC 電源コード (存在する場合) を使用する必要があります。

この装置は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は以下の 2 つの条件に従います:

- 本装置は有害な干渉を発生しない
- 本装置は、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れる。

ASRock の連絡先情報

ASRock America, Inc.

所在地: 13848 Magnolia Ave, Chino, CA91710, U.S.A.

電話番号: +1-909-590-8308

テクニカルサポート

電話番号: +1-909-590-8308

オンラインサポート <https://event.asrock.com/tsd.asp>

WEEE に関する声明

廃電気電子機器に関する欧州連合 (「EU」) 指令、指令 2012/19/EU に基づき、「電気・電子機器」の製品は都市廃棄物として廃棄できなくなり、対象となる電子機器のメーカーは耐用年数が終了した際にそれらの製品を引き取る義務が生じます。



化学物質に関する情報

EU REACH 規則 (欧州議会および欧州理事会の規則 EC No. 1907/2006) などの化学物質規制に準拠して、ASRock は関連情報を以下で提供しています。

<https://asrock.com/general/about.asp?cat=Responsibility>

RoHS に関する声明

日本 JIS C 0950 材料宣言

仕様 JIS C 0950 で定義されている日本の規制要件では、2006 年 7 月 1 日以降に販売される電子製品の特定のカテゴリについて、メーカーが材料宣言を行うことが義務付けられています。

HDMI[®]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

HDMI、HDMI (ハイデフィニション マルチメディア インターフェイス)、HDMI トレードドレス、HDMI ログという用語は、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

**UK
CA**

著作権および商標に関する通知

Copyright © ASRock Inc. All rights reserved. 使用されている ASRock ロゴは、ASRock Inc. の登録商標です。記載されているその他すべてのマークおよび名称は、それぞれの所有者の商標である場合があります。正確性または完全性については、明示的にも黙示的にも保証されません。ASRock は、予告なくこのドキュメントを変更する権利を留保します。

テクニカルサポート

製品に問題が発生し、ユーザーマニュアルから解決策が得られない場合は、購入店または最寄りの代理店にお問い合わせください。または、詳細なガイダンスについては、<https://www.asrock.com> にアクセスしてください。

EU エネルギーラベルの製品情報

<https://eprel.ec.europa.eu/screen/product/electronicdisplays/2145753>

著作権に関するお知らせ

当文書のいかなる部分も、ASRock の書面による同意なしに、バックアップを目的とした購入者による文書のコピーを除いては、いかなる形式や方法によっても、複写、転載、送信、または任意の言語へ翻訳することは禁じます。

当文書に記載されている製品名および企業名は、それぞれの企業の登録商標または著作物であることもあり、権利を侵害する意図なく、ユーザーの便宜を図って特定または説明のためにのみ使用されます。

免責事項

モニターの様とファームウェアは更新されることがあるため、このマニュアルの内容は予告なしに変更することがあります。このマニュアルの内容に変更があった場合には、更新されたバージョンは、予告なく ASRock のウェブサイトから入手できるようになります。このモニターに関する技術的なサポートが必要な場合には、ご使用のモデルについての詳細情報を、当社の Web サイトで参照してください。最新のモニター サポートリストは、ASRock の Web サイトにも掲載されています。

ASRock Web サイト: <http://www.asrock.com>

バージョン 1.0

2026 年 2 月発行

Copyright©2026 ASRock INC. 無断複写・転載を禁じます。